

ののいち

# 社会福祉



社協のマーク

第122号 社会福祉法人 野々市市社会福祉協議会 令和6年6月1日 発行

避難者  
応援

## 家電バンク & フードパンtry を実施しています!!

6月24日(月)  
まで

野々市市社会福祉協議会では、「令和6年能登半島地震」により、野々市市に避難している方や、2次避難後、ご自宅に戻られる方等の生活再建に役立てていただけるよう支援を実施しています。

2月1日に事業を開始し、5月15日までに「延べ1,074世帯」にご利用いただきました。野々市市民をはじめ、全国の皆様から温かいご支援をいただき、改めてお礼を申し上げます。

下記の家電を希望される方が多くいらっしゃいますので、引き続きご協力を  
お願いいたします。



### 募集強化（家電）

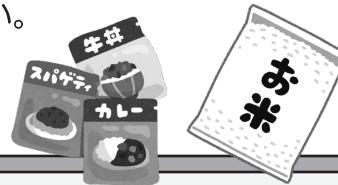
- ◇ テレビ（19~40インチ）
- ◇ 炊飯器（3~5合）
- ◇ 電子レンジ
- ◇ 電気ポット（1ℓ以上）
- ◇ オーブントースター
- ◇ 扇風機



家電バンク  
詳細はこちら

食品も継続して募集しています。

ご自宅に余っている食品で、賞味期限が1ヶ月以上、常温保存できるものがございましたら、ぜひご協力ください。



フードドライブ  
詳細はこちら

### 応援メッセージの樹



ボラサボ・令和6年能登半島地震助成事業

皆様からいただいた能登への応援メッセージが集まりました。

能登復興への想いが詰まった寄付品は、責任をもって避難者へお渡しさせていただいています。

ふれあいネットワーク

社会福祉協議会は

地域住民による「福祉のまちづくり」を願っています。

この広報誌は共同募金配分金、  
社会福祉協議会会員会費により発行しています。

# 社協職員の被災地活動報告

野々市市社会福祉協議会では、令和6年能登半島地震被災地の災害ボランティアセンターの運営等を支援するため、1月から継続して職員を派遣しています。5月末までに「珠洲市」「穴水町」「七尾市」「羽咋市」へ職員「延べ35名」を派遣し、「57日間」現地で活動しました。今回は、被災地で活動した職員3名の活動報告を紹介します。

1

## 珠洲市 派遣職員：島田



私が担当した業務の内容は、ボランティアの依頼受付や依頼家屋の現地調査です。依頼者から、「どこに頼んでいいかもわからず、こんな事を頼んでいいのか分からなかったが、とても丁寧に対応してくれて感謝しかない。少し前向きな気持ちになれた。」とあっしゃっていました。

現地で活動し、一歩ずつ、一歩ずつ前に進んでいけるよう、お手伝いしたいと強く思いました。

珠洲や輪島は被害が大きく、今後も引き続き支援の継続が必要です。それぞれにできることで支援の輪を広げていきましょう。

2

## 穴水町 派遣職員：中川



私は、他県からの派遣社協職員と共にボランティア活動者受付と被災者からの依頼受付、被災家屋の現地調査を担当しました。

3月・4月の活動でしたが、町内道路の隆起や倒壊家屋は発災時のままの状況で、整備や片付けが思うように進んでいない現状が見受けられました。

地元の方やボランティア、NPOの毎日の活動は、今できることを実践する地道な活動です。被災者から、「ボランティアに手伝ってもらって本当に助かった」との一言と笑顔の中に、人の繋がりと支えの重要性を感じました。

今後も被災地の派遣活動を通して、一日でも早い復興に尽力していきたいと思います。

3

## 七尾市 派遣職員：藤田

七尾市災害ボランティアセンターで現地調査を担当しました。

ご自宅を訪問させていただき、お話を聴いていると、今後に対する不安な気持ちがひしひしと伝わってきて、日常生活に寄り添う見守り体制の重要性を感じました。

現地では多くのボランティアの皆様が力を尽くされている姿に励まされるとともに、全国各地の社協から派遣された職員の皆様の後押しが大変心強く、社協の全国組織としての強みを感じることができました。

住民の皆様は困っていても遠慮の気持ちからボランティアを依頼できないという現実を踏まえて、野々市市においても災害時には被災者の想いを汲み取り、ボランティア活動につなげられるような仕組みを考えていきたいと思います。

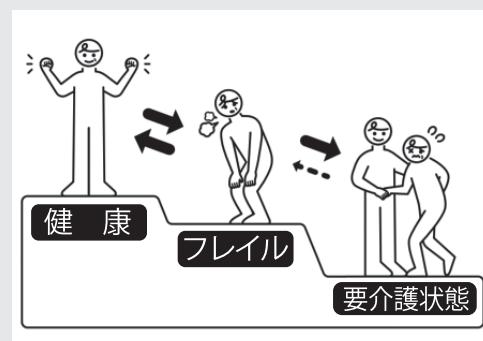


## いきがいセンターで『フレイル』予防しませんか？

高齢になり心身のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態を『フレイル』と言います。そのまま放置すると、要介護状態になる可能性があります。

大事なことは、早めに気づいて、適切な取り組みを行うことと言われています。「年だから…」とあきらめていた心身の衰えは、社会とつながり適度な運動をすることで予防できます。いきがいセンターで一緒にフレイル予防を始めましょう。

野々市市に居住するおおむね65歳以上で、要介護認定を受けていない方が対象です。また、能登半島地震に伴い野々市市に避難されている方も利用できます。ご利用に関するお問い合わせは、お住まいの地区地域包括支援センターへご相談ください。



# 社協会員会費

へのご協力をお願いいたします

■募集強化月間 6月1日～30日 ■

## 会員会費とは

社会福祉協議会の活動や事業にご理解とご賛同をいただき、地域福祉事業を支えるための事業資金として、一定額の会費を納めていただいた方を会員とお呼びしています。

**普通会員 300円以上 (年額)**

**特別会員 3,000円以上 (年額)**

つかいみち 皆様からの会費が **野々市市の地域福祉** を支えています



福祉体験授業を通した福祉教育



災害ボランティアセンター設置運営訓練



ふくしフェス2023



町内会支え合いマップ作成支援



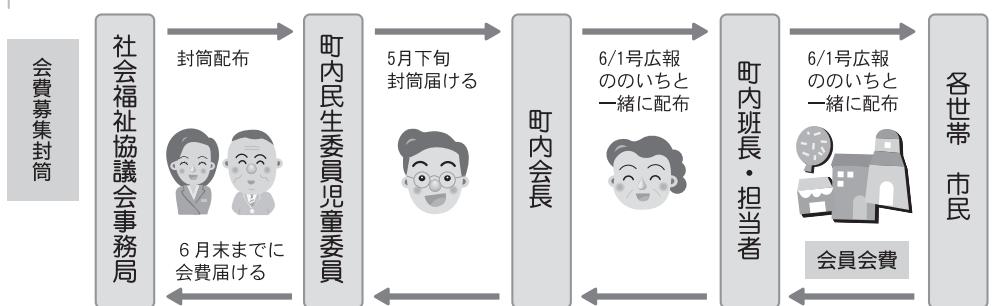
ひとり暮らし高齢者交流事業

## その他にも

- ・フードパントリー
  - ・地区ネットワーク会議
  - ・ボランティアセンターの運営
  - ・世代間交流事業
  - ・地域貸出物品整備
- など

## 募集の流れ

各世帯等への募集の際には、町内会、民生委員の皆様よりご協力いただいてあります。ありがとうございます。



## 会員会費封筒



1枚目は、領収書になります。  
お名前・ご住所・金額・日付をご記入の上、ご自身で切り離し  
お控えください。



\*会員会費は「寄付」ではなく、地域活動を推進することを目的に、皆様に

サポーター（会員）として納めていただく「会費」です。

\*町内会のご協力のもと各世帯や企業へお願いしておりますが、納入を強制するものではありません。

## Q & A

会員会費に関する説明や皆様からいただいたご質問についてまとめました。二次元バーコードを読み取ってご覧いただけます。



# 一般会計予算

## 主な項目

- ◆ 令和6年能登半島地震による被災地社協・避難者支援の推進
- ◆ 災害時の体制強化、向上
- ◆ 社会福祉協議会の機能の充実……人材の獲得や育成
- ◆ 財政基盤の強化……社協活動のPR  
認知度強化による会員会費共同募金の推進



## 地域福祉・共同募金配分金事業

避難者への支援とあわせ、市民の福祉意識や協働意識の向上を図り、団体のネットワーク化を推進することで、地域福祉活動がさらに活発になるよう支援する。

### 地域福祉活動・ふれあい活動の推進

- \* 暑中見舞い・年賀状作り
- \* 小学校福祉体験授業の開催協力
- \* 地域支え合いマップづくりの支援
- \* 心配ごと相談所（法律相談等）の開設
- \* 広報活動の推進  
(広報誌、ホームページ、フェイスブック、結ネットによる情報提供)
- \* 会員会費の加入促進
- \* ふくしフェスの開催
- \* 地区ネットワーク会議
- \* フードパントリー事業

### \* 第3期地域福祉活動計画(2023～2027)の推進 (市地域福祉計画と一体型)



### 共同募金配分活動の充実

- (赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)
- \* 地域活動団体への公募制助成事業
  - \* 福祉協力園・協力校への助成
  - \* 慰問活動など

### ボランティア活動の推進

- (野々市市ボランティアセンター)
- \* 野々市市ボランティアの集い
- \* ボランティア団体の育成・助成
- \* ボランティア登録の推進
- (新) \* 災害ボランティアネットワーク活動支援
- (新) \* ボランティアコーディネーター配置事業
- \* ボランティア保険の加入促進
- \* 災害ボランティアセンター機能普及活動
- \* ボランティアセンターの整備

## 障害児・者支援事業

障害のある方が地域で日常生活を営むことができるよう支援します。

- ◆ 居宅介護・移動支援事業
- ◆ 障害児・者相談支援事業

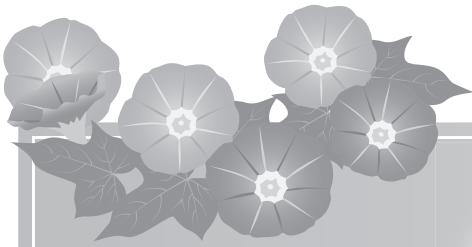
## 介護保険事業

- ◆ 訪問介護事業  
ホームヘルパーが介護の必要な高齢者の家庭を訪問し、介護や家事等のサービスを提供します。
- ◆ 介護予防・日常生活支援総合事業(第1号訪問事業)  
ホームヘルパーが支援の必要な高齢者の家庭を訪問し、介護や生活援助のサービスを提供します。
- ◆ 居宅介護支援(ケアプラン作成)事業  
在宅で可能な限り自立した生活を続けられるように、支援を必要とする方や家族と話し合い、その方や家族に合った計画を作成し、暮らしを支えます。

## 法人運営事業

- ◆ 社会福祉協議会の運営
- ◆ 社会福祉事業基金の運用
- ◆ 民生委員児童委員協議会の事務補助
- ◆ 社会福祉団体等の援助や連絡調整
- ◆ 法人連絡会の運営支援

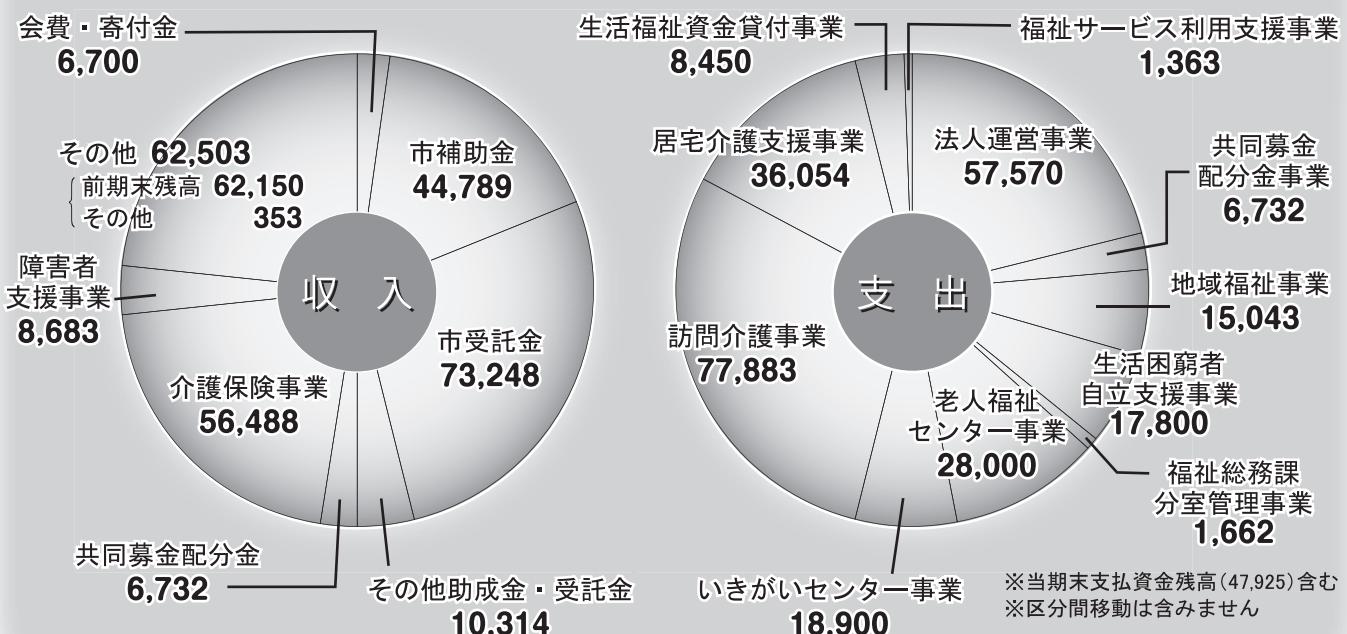
# 令和6年度 事業計画



地域福祉の推進を図る中核的な団体として、地域共生社会の実現に向け「住民参加による誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざしています。

**当初予算総額 269,457 千円**

(単位 : 千円)



## 受託事業

### ◆ 地域福祉事業 (業務管理課)

新 \* 地域づくり事業 ~地域でのネットワークづくりを支援~

\* 障害者理解促進研修・啓発事業

\* ののいち自立生活サポートセンター ~生活に困窮する方等、生活の立て直しを支援~

- ・ 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業)
- ・ 生活福祉資金貸付事業

・ 福祉サービス利用支援事業~金銭管理を支援~

\* 福祉総務課分室管理運営 (社会福祉協議会事務局)

### ◆ 介護保険等事業 (在宅介護課)

\* 産後安心ヘルパー事業

\* 障害者基幹相談支援センターの一部機能

新 \* 地域生活支援拠点等事業 ~障害のある方への緊急時対応実施~

### ◆ 高齢者福祉施設等管理運営

\* 老人福祉センター椿荘

60歳以上の方に、より健康的で豊かな暮らしを送っていただくための場所を提供

\* いきがいセンター御経塚

家に閉じこもりがちな方等に趣味活動や軽運動を通して、いきがいのある生活を送っていただけるよう活動



# あいさつ運動

市内企業・事業所と一緒に取り組んでいます！

社会福祉協議会では、“ののいちっ子を育てる”市民会議の「愛と和 ののいち5万人あいさつ運動」に賛同し、あいさつに取り組んでいます。あいさつや声掛けをきっかけに地域とのつながりを強くすることを目的に、市内事業所等にも協力を呼びかけ、現在、94事業所にご賛同いただき、一緒に活動しています。

**5月10日（金）**

野々市市社会福祉協議会の事務所前であいさつ運動を実施しました。通勤・通学中の皆様が気持ちのいい挨拶をしてくれました。

## 賛同事業所はこちら

社会福祉協議会の取り組みに賛同いただいている事業所は右の二次元バーコードからご覧いただけます。



## このマグネットが目印！

賛同事業所には、特製マグネットを設置いただいています。



## 市内企業や事業所の皆様へ

賛同事業所を募集しています！

あいさつの取り組みは、特別なことをする必要はありません。「日頃から社員で元気な挨拶を心がけている」「会社の前を通る子どもたちに挨拶をしている」「これから社内で挨拶に力を入れようかな」などございましたら、ぜひ社会福祉協議会へご一報ください！ご連絡お待ちしております。



## 新人職員のご紹介

あさの よしろう  
**浅野 義朗** (業務管理課・  
自立生活サポートセンター)

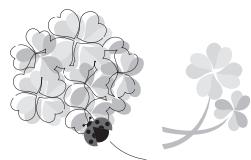


自立生活のサポートを必要とされている地域の皆様に寄り添って、就労自立にむけたきめ細かい支援を行っていきます。どうかよろしくお願ひいたします。

しまぶくろ えみこ  
**島袋 映美子** (在宅介護課・訪問介護)



地域の方々との交流を大切にしながら、信頼される訪問介護サービスを提供できるよう努めてまいります。よろしくお願い致します。



# ご寄附 ありがとうございます！

令和6年2月7日～令和6年5月7日



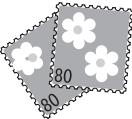
令和5年度市民の皆様から収集のご協力をいただきました古切手・プルタブは換金し、11,610円を避難者応援家電バンク事業に活用させていただきました。

## ★ 収 集 ご協力お待ちしています！

社会福祉協議会事務局（野々市市消防署向かい）  
または老人福祉センター椿荘までお持ちください。  
よろしくお願いします。

### ①古切手等 収集業者に送って換金し、地域福祉事業に活用させていただきます。

小松 靖典 様	藤田 雅顯 様
柴野 様	山本 峰子 様
嶋村富美子 様	㈱ゼック 様
高橋 吉隆 様	市役所 様
中江麻衣子 様	匿名の方々
中村 正男 様	



### ②プルタブ 収集業者にて換金し、地域福祉事業に活用する予定です。

岡 昌幸 様	丸木町内会 様
桜井 様	館野小学校 美化委員会 様
田岡 様	野々市市女性協議会 様
中村 様	社会福祉法人ひびき 様
古田 良枝 様	まるやま小児科クリニック 様
宮野由紀子 様	匿名の方々
村井 様	



## ★ 寄 付 金

所得税法上の寄附金控除が受けられます。

### I 社会福祉協議会運営費

椿荘ご利用の皆様より布袋募金として 439円

### II 避難者支援資金

押野天寿会様より	50,000円
野々市市身体障害者	
福祉協議会様より	30,000円
カミーノ5周年イベント	
実行委員会様より	117,595円
匿名の方々	176,000円

## ★ 寄 贈

匿名の方 パット・プランケット

### ①～③のうち2種類以上お持ちいただいた方

飯田 康子 様	長 保夫 様
いまいち 様	徳野三知應 様
大森 克成 様	宮岸真由美 様
黒川 邦夫 様	吉田 都 様
杉田 晃代 様	ウエルド㈱ 様
鈴木 久子 様	(有)オレンジハウス 様
J Aのいちばきグループ 様	
J R西日本 金沢総合車両所 様	
(有)ヨシダ紙工 様	
匿名の方々	

※当ページの記載は順不同です。

## どなたでもお気軽にご相談ください！ 心配ごと相談

相続・離婚・債務など

秘密厳守  
・  
相談無料

### ■ 法律相談

6月27日(木)  
8月22日(木)  
10月24日(木)

\*要予約\*

13:30～15:30

金沢弁護士会所属の弁護士がご相談に応じます。

場所：野々市市社会福祉協議会（野々市市消防署向かい）

市役所でも毎月行っております（詳しくは広報野々市をご覧下さい）

### ■ 一般相談

毎週木曜日（法律相談日を除く）  
13:00～15:00



## 石川県内の 災害ボランティア活動について（ご案内）

令和6年能登半島地震で被災した自治体では、「災害ボランティアセンター」が設置されています。災害ボランティア活動を希望される方は、必ずホームページ等で募集状況や注意事項を確認してください。

活動に行かれる際は、「ボランティア活動保険」に加入し、十分な準備を整えた上で活動してください。保険加入の手続きは、野々市市社会福祉協議会で受付していますので、ぜひお越しください。



※すでに閉所したセンターもあります

災害ボランティア活動を通じて一緒に支援の輪を広げましょう！！



令和6年能登半島地震・ボランティア活動保険  
石川県災害ボランティア情報  
(全社協)

### 福祉サービス利用支援事業

～高齢や障害のために、判断能力に不安がある方へ～

新聞代やガス代などの支払いやお金の出し入れでいつも迷ってしまう。



このようなことでお困りの場合、私達がお手伝いさせていただきます。  
社会福祉協議会までご相談、お問い合わせください！



最近、物忘れなどで通帳や印鑑をなくすことがあり困っている。

預金通帳や年金証書など大事な書類の管理が心配だ。

福祉サービスを利用したいが、どうしていいのかわからない。



社会福祉法人  
**野々市市社会福祉協議会**

石川県野々市市本町五丁目18番5号 〒921-8815  
TEL(076) 246-0112(代) FAX(076) 246-0169  
<http://nonoichi-shakyo.jp/>

□在宅介護課・老人福祉センター椿荘 〒921-8822 野々市市矢作3丁目1番地2 TEL(076)246-5570 FAX(076)246-6271  
□野々市市いきがいセンター御経塚 〒921-8801 野々市市御経塚1丁目38番地 TEL(076)248-2231 FAX(076)248-2441